

新フェローの紹介

相澤 りえ子 (あいざわ りえこ) 氏

昭和 29 年 1 月 生 れ

〔現住所〕 東京都中野区

〔学歴〕 昭和 51 年 青山学院
大学理工学部経営工学科卒業
(技術士)

〔職歴〕

昭和 51 年 (株)構造計画研究
所入社

平成 14 年 同数理技術部長

平成 16 年 同数理・製造ソリューション部技術担当
部長 現在に至る

この間、東京工業大学・東京理科大学・静岡大学・東
京農工大学非常勤講師を歴任

〔OR 学会関係〕 第 8 回 OR 学会事例研究賞 昭和 63
年度、機関誌編集委員 昭和 63 年度～平成 3 年度、
研究普及理事 平成 14～15 年度、代議員 平成 16 年
度～現在

〔著書等〕 SLAM II によるシステム・シミュレーショ
ン入門 (共著、構造計画研究所発行、1986)、SLAM
II によるシステム・シミュレーション入門改訂版 (共
著、共立出版、1993)、Visual SLAM によるシステ
ム・シミュレーション (共著、共立出版、1998)、
Visual SLAM によるシステム・シミュレーション改
訂版 (共著、共立出版、2001)、Visual SLAM によ
る無線システム・シミュレーション (共著、共立出版、
2003)、その他事典等分担執筆 2 冊

相澤氏は、構造計画研究所において、製造業、通信
業、建設業、輸送業など多くの業界に OR 手法を用い
た問題解決を実践されており、その成果は国内外の学
会において発表されております。特にシステムシミュ
レーションに関しては、汎用シミュレーションツール
SLAM II を日本に紹介され、シミュレーションの実
務への適用、教育の場への普及に尽力されています。
本学会においては、機関誌編集委員、研究普及理事、
代議員等を歴任され、本学会の発展に貢献されていま
す。

大村 雄史 (おおむら たけし) 氏

昭和 24 年 3 月 生 れ

〔現住所〕 奈良県生駒市

〔学歴〕 昭和 49 年 大阪大学
大学院工学研究科産業機械工
学専攻修士課程修了

〔職歴〕

昭和 49 年 住友商事(株)入社

平成 6 年 近畿大学商経学部
専任講師

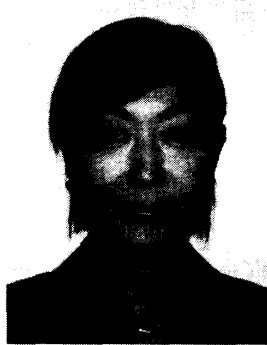
平成 9 年 同助教授

平成 15 年 同大学経済学部教授 現在に至る

〔OR 学会関係〕 庶務幹事 昭和 60 年度～平成 2 年度、
機関誌編集委員 昭和 63 年度～平成 5 年度、広告委
員 平成 2～3 年度、研究普及委員 平成 14～15 年度、
関西支部運営委員 平成 12 年度～現在、等を歴任

〔著書等〕 OR 社の問題解決 (共著、1999)、問題解決
のためのオペレーションズリサーチ入門 (共著、
2000)、OR 事典事例編 (共著、2000)、経営における
情報活用と経営科学 (単著、2002)、論文 19 編、学会
発表多数

大村氏は、総合商社という事務系の職場においても
オペレーションズ・リサーチの考え方が役立つことを
認識し、長年にわたり OR の啓蒙活動を行うと同時に
経営問題の発掘とその解決に尽力されました。また、
「OR/MS」、「OR リテラシー」研究部会においても活
動され、これらの経験を基に、現在は情熱を持って文
科系学生への OR 教育に従事されております。本学会
においては、各種委員を歴任され、その活動を支えて
おられます。



小澤 正典 (おざわ まさのり) 氏

昭和 28 年 7 月生れ

〔現住所〕神奈川県横浜市都筑区

〔学歴〕昭和 57 年 慶應義塾大学大学院工学研究科博士課程管理工学専攻退学 (工学博士)

〔職歴〕

昭和 57 年 慶應義塾大学工学部助手

平成 2 年 同理工学部専任講師 現在に至る

〔OR 学会関係〕庶務幹事 昭和 57 年度～平成 9 年度, 広告委員 平成 2～3 年度, 会計理事 平成 12～13 年度, 会計幹事 平成 14～15 年度, 代議員 平成 16 年度～現在

〔著書等〕OR の基礎 (共著, 実教出版, 1998), 論文・発表多数

小澤氏は, 社会現象における数学モデルの構築とその解析について研究をされ, 様々な興味深いモデルを提案されています。また, 意思決定問題も研究テーマとされており, 特に AHP, ANP においては, その評価の信頼性や構造について理論的な面からの研究を数多く発表されるとともに, 評価・リスク・信頼性を統合的に扱う社会的な問題についても取り組まれています。本学会においては, 庶務幹事, 会計理事等を歴任され, 学会の発展に貢献されています。

木嶋 恭一 (きじま きょういち) 氏

昭和 26 年 3 月生れ

〔現住所〕神奈川県川崎市高津区

〔学歴〕昭和 55 年 東京工業大学大学院理工学研究科経営工学専攻博士課程修了 (工学博士)

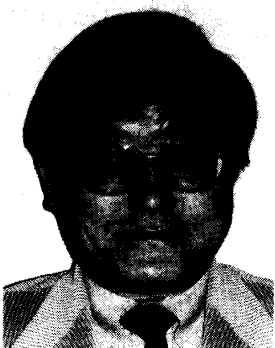
〔職歴〕

昭和 55 年 東京工業大学工学部助手

平成元年 同助教授

平成 8 年 同大学大学院社会理工学研究科教授 現在に至る

昭和 60～61 年 英国ランカスター大学在外研究員



平成 12～15 年 東京大学大学院総合文化研究科教授 (併任)

〔OR 学会関係〕機関誌編集委員 昭和 63 年度～平成 3 年度, 研究普及委員 平成 12 年度, 研究普及理事 平成 13～14 年度, 研究普及委員 平成 15～16 年度, JABEE 審査委員会委員 平成 14 年度～現在

〔著書等〕交渉システム学入門 (2005), ドラマ理論への招待 (2001), 交渉とアコモデーション (1996) (以上単著), Applied General Systems Research on Organizations (2004) (編著), 他編著訳書 9 冊, 学術論文等 50 編, 講演・研究発表多数

木嶋氏は, 一貫して「意思決定行動のシステム論的取り扱い」を研究テーマに精力的に研究を進められ, 最近「意思決定システム科学」「システムマネジメント」とよぶ学問領域を提唱されています。多主体複雑系の概念を 1990 年代半ばから唱えられ, ソフトオペレーションズリサーチ (SOR) 分野の第一人者として知られ, 長年にわたり海外論文誌の編集委員を務められました。本学会においては, 研究普及理事を務めた際 JABEE 担当理事として, 米国マサチューセッツ大学での ABET の評価活動のオブザーバーを務めるなど, 本学会の発展に貢献されています。

関谷 和之 (せきたに かずゆき) 氏

昭和 40 年 1 月生れ

〔現住所〕静岡県浜松市

〔学歴〕平成 5 年 筑波大学大学院社会工学研究科経営工学専攻修了 (経営工学博士)

〔職歴〕

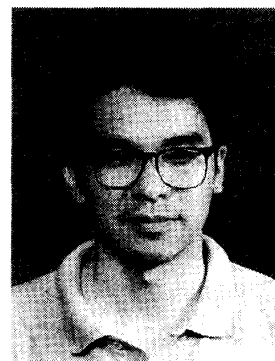
平成 5 年 東京理科大学理工学部経営工学科嘱託助手

平成 8 年 静岡大学工学部システム工学科助教授 現在に至る

〔OR 学会関係〕第 28 回文献賞 平成 12 年度, 庶務幹事 平成 7～8 年度, 「組み合わせ最適化」研究部会幹事 平成 6～7 年度, 論文誌編集委員 平成 16 年度～現在, 現在中部支部幹事

〔著書等〕学術論文等約 20 編, 研究発表多数

関谷氏は, 最適化モデルの分野で精力的な研究活動をされており, 特に AHP 等の意思決定問題のモデル化とその分析法に関しては, 数理計画に基づいた新しい視点により独創的な研究を行い, 平成 12 年度に本学会文献賞を受賞されました。本学会においては, 研



究部会幹事，庶務幹事，論文誌編集委員として活動を
支えておられます。

玉置 光司 (たまき みつし) 氏

昭和 24 年 1 月生れ

〔現住所〕愛知県犬山市

〔学歴〕昭和 52 年 大阪大学
大学院基礎工学研究科数理系
専攻博士課程単位取得退学
(工学博士)

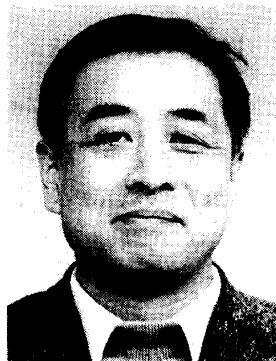
〔職歴〕

昭和 52 年 追手門学院大学
経済学部講師

昭和 55 年 同助教授

昭和 61 年 愛知大学法経学部助教授

昭和 63 年 同教授



平成元年 同大学経営学部教授 現在に至る

〔OR 学会関係〕中部支部幹事 昭和 63 年度～平成 3
年度，同支部運営委員 平成 4～11 年度，同副支部長
平成 12～13 年度，同支部長 平成 16 年度～現在，研
究普及委員 平成 8～10 年度，論文誌編集委員 平成
14 年度～現在，代議員 平成 14 年度～現在

〔著書等〕学術論文等約 40 編，発表多数

玉置氏は，最適停止問題の研究を長年続けてこられ，
その中でも特に秘書問題と呼ばれる最適選択問題に造
詣が深く，この問題のリコールモデル，複数選択モデ
ル，学習モデル等への拡張，一般化に成果を残され，
海外の著名な研究者との共同研究もされております。
本学会においては，研究普及委員，論文誌編集委員，
代議員として，また，中部支部の運営委員，副支部長，
支部長として活動を支えてこられ，本学会の発展に貢
献されております。